

GREX-PLUS 「銀河進化・惑星系形成観測ミッション」時限WG

- 戦略的に実施する中型計画として、波長2-10ミクロン帯の広視野カメラと波長10-20ミクロン帯で分解能30,000を持つ高分散分光器を搭載した口径1.2m、温度50Kの冷却宇宙望遠鏡を2030年代に打ち上げ、地上からは到達できない高感度を達成し、銀河形成進化論および惑星系形成進化論を革新することを目指す。
 - すばる/WISH検討で培った広視野カメラ開発と広視野撮像サーベイ科学
 - SPICAで培った冷却宇宙望遠鏡技術開発力と高分散分光惑星科学
- ISAS戦略的中型計画を目指す時限WGの設置(2022年12月)
- 未来の学術振興構想掲載(2023年9月)
- 天文学会全体でより良いものを作り上げたいと考えています。
- 引き続き、光赤天連からのご支援のほどよろしくお願いいたします。

